

仕上げ

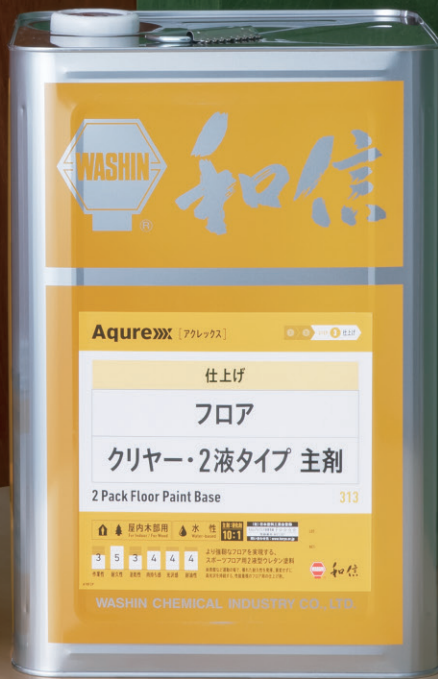
フロア

クリアー・2液タイプ 主剤 クリアー・2液タイプ 専用硬化剤

2 Pack Floor Paint Base | 313
2 Pack Floor Paint Hardener | 314

より強靱なフロアを実現する、 スポーツフロア用2液型ウレタン塗料

体育館など運動の場で、
優れた耐久性を発揮。
黄変せずに高光沢を持続する、
性能重視のフロア用の仕上げ剤。



屋内木部用 For Indoor / For Wood	水性 Water-based	F☆☆☆☆	主剤：硬化剤 10:1
--------------------------------	-------------------	-------	----------------

特長

- ✓ Aquirex フロア クリアーの耐久性・耐水性・耐ラバーマーク性・耐溶剤性を強化した高性能な仕上げ剤です。
- ✓ 白ラインの色が映える無黄変性と高光沢で美しい仕上がりが長期間持続し、メンテナンスも容易です。



荷姿

主剤 15kg
専用硬化剤 1.5kg



用途

スポーツ施設・店舗・文教施設などの
耐久性・耐水性・耐ラバーマーク性・
耐溶剤性が必要とされる広範囲木質フロアで、
衝撃性やラバー痕が付くようなフロアに最適です。



特性と試験成績

	Aqueux フロア クリヤー	Aqueuxフロア クリヤー・2液タイプ	
項目	結果		試験条件(養生期間7日間)
硬 度	HB	F	鉛筆硬度 乾燥時間 14日間
耐摩耗性	27mg	17mg	デーパー摩耗試験 CS-17 1kg荷重 1000回
床スベリ性	0.35	0.33	JIS-A-1407
密着性	合格	合格	ゴバン目・セロテープ法
耐アルコール性	異常なし	異常なし	60%エチルアルコール 24時間
耐水性	異常なし	異常なし	水道水 24時間
耐溶剤性	異常なし	異常なし	キシロール・ミネラルスピリット各24時間
耐湿熱性	異常なし	異常なし	JAS試験 300cc 沸騰水入りビーカー 1時間放置

Aqueuxブランド関連図



安全性



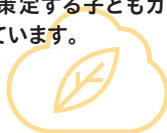
国土交通省 「改正建築基準法」に適合

シックハウス症候群の原因物質の1つとされるホルムアルデヒドの放散量に応じて、使用不可～制限なしまで4段階の等級に厳しく分類・使用制限されます。Aquarex フロア クリヤー・2液タイプはF☆☆☆☆を取得しているので、屋内居室に於いて安心して制限なくご使用頂けます。



厚生労働省 「室内空気汚染に係わる ガイドライン」に適合

室内空気汚染に係わるガイドラインで指定された、13種類の有害化学物質を使用していません。また、鉛を含まないので東京都環境局の策定する子どもガイドラインにも適合しています。



文部科学省 「学校環境衛生基準」 に適合

学校環境衛生基準で指定された、トルエン・キシレン等の6種類の有害化学物質を使わないので、保育園・学校等の子どもが多く利用する施設や、ヒトが長時間いる住宅の屋内居室に於いても安全安心です。



塗料性状

外 観	主剤：乳白色液体	混合比
	専用硬化剤：無色透明液体	主剤：専用硬化剤＝10：1（重量比）
粘 度	16秒±2秒／25℃	混合後 No.4 フォードカップ
密 度	1.06秒±0.02／25℃	混合後 ウェイトカップ
不揮発分	40%	混合後

乾燥性目安

塗布量

80～90g/m²

乾燥時間

指触30分、指圧4時間
（気温：20℃／湿度：50％）

※条件によって乾燥時間は異なりますので参考として下さい。

塗装工程表

ご使用前に必ず「塗装アドバイス」と「取扱アドバイス」をお読み下さい。

工 程	使用塗料	塗布量	乾燥時間	備 考
① 素地調整	ドラムサンダー またはポリッシャーにて研磨			単層フローリングの場合 ・ 荒 掛 #30～40 ・ 中 掛 #40～60 ・ 仕上げ掛 #80～100メッシュを使用
② 下塗り	Aquarex フロア クリヤー・2液タイプを塗布	80～90g/m ²	4時間以上/20℃	刷毛・短毛モップ等を使用
③ 研磨	ポリッシャーにて研磨			#120～180メッシュを使用
④ 中塗り	Aquarex フロア クリヤー・2液タイプを塗布	80～90g/m ²	4時間以上/20℃	刷毛・短毛モップ等を使用
⑤ 研磨	ポリッシャーにて研磨			#120～180メッシュを使用
⑥ 上塗り	Aquarex フロア クリヤー・2液タイプを塗布	80～90g/m ²	一夜放置	刷毛・短毛モップ等を使用

塗装アドバイス

各Aquarexご使用の際は、当該製品のラベル記載内容をよく読んでください。

- ✓ きれいな仕上がりには素地調整と研磨工程が必要です。
- ✓ 木材は種類によって発色が変わります。同じ種類でも吸い込み方で発色と光沢が変わりますので、必ず試し塗りをして下さい。また、木材の状態によって塗布量が変わります。
- ✓ 塗装工程例の乾燥時間は目安であり、気温・湿度により大幅に変化する場合があります。また5℃以下や多湿時での塗装は、硬化不良や、仕上がり・塗膜性能を損なう場合がありますのでご注意下さい。
- ✓ 主剤の缶に専用硬化剤を添加し（主剤：専用硬化剤10：1）、栓をして激しく振り均一に混ぜ合わせます。その際カップ等の小さな容器に取ってよく混ざったことを確認して下さい。その後、15分間以上放置して泡を抜いて下さい。
※缶を振ることができない場合にはハンドミキサー等による攪拌をお薦めします。
- ✓ 混合後の塗料の使用可能時間は約3時間です。高温になる夏場は1時間程度短くなります。
- ✓ 可使時間を過ぎると性能が出なくなりますので厳守して下さい。ゲル化しなくても可使時間を過ぎている場合がありますので注意して下さい。
- ✓ 塗装翌日の歩行は可能ですが、競技使用には10日間～2週間程度の養生期間が必要です。
- ✓ より耐久性を要求される場合はAquarex フロア クリヤー・2液タイプの4回塗装をお薦めします。
- ✓ 木床がナラ材等の場合、アク汚染が発生する場合がありますので、塗装工程例記載の下塗りにはAquarex ウッドシーラーのご使用をお薦めします。
- ✓ 補修塗装の場合は旧塗膜との密着を確認してからご使用下さい。

- 注意書きをよく理解して取り扱って下さい。
 - 使用前に容器をよく振って中身を均一にして下さい。
 - 原則として原液で使用して下さい。
 水で希釈する場合は、主剤と専用硬化剤混合済み塗料を100に対し水5の割合を限度として希釈してお使い下さい。
 ※上記割合の限度をこえると塗膜性能を著しくそこなう場合があります。
 - 塗装用具には刷毛・スモーカー・コテ刷毛・T-bar・短毛のモップ等を使用して下さい。泡残りには充分注意して下さい。
 - 気温5℃以下や、多湿時での塗装は避けて下さい。乾燥時間が極端に遅れたり、仕上がりや塗膜性能をそこなう場合があります。
 特に低温での塗装では耐ラバーマーク性が出にくくなります。
 - 使用後の用具は塗料が乾く前に石鹼水でよく洗い、水でゆすいで下さい。
 - 換気の良い場所でのみ使用し、ミスト・蒸気・研磨粉等を吸入しないで下さい。塗膜乾燥後も換気を充分に行い、引渡して下さい。
 - 飲食または喫煙をしながら、この製品を扱わないで下さい。
 - 必要に応じて個人用保護具（保護手袋および保護眼鏡・保護マスク等）を着用して下さい。
 - 取扱い後は手洗い及びうがいを充分に行って下さい。
 - 火災の場合には、消火に炭酸ガス・泡・粉末消火器を使用して下さい。
 - 眼に入った場合は直ちに水で注意深く洗い、また誤って飲み込んだ場合も医師の診断・手当を受けて下さい。
 - 気分が悪くなったり皮膚刺激等異常を生じた場合や、暴露または暴露の懸念がある場合は、医師の診断・手当を受けて下さい。
 - 皮膚または衣服に付着した場合は直ちに多量の水と石鹼等で洗い、汚染された衣服は新しい物に取り替えて下さい。
 - 容器からこぼれた場合には、砂などを散布した後に処理して下さい。
 - 密栓し、子供の手の届かない一定の場所を定めて保管して下さい。
 - 気温0℃以下での保管は避け、凍結させないで下さい。
 - 残塗料・廃液等は河川や下水道に捨てず、容器は中身を使い切ってから廃棄して下さい。
 また、他の用途に使用せずに市町村の規則に従って廃棄して下さい。
 - 専用硬化剤は空気中の湿気と反応し増粘します。使用分だけを取り出し直ちに密栓して下さい。
 - 専用硬化剤は「第4類 第2石油類」の危険物となりますので消防法に従ってお取り扱い下さい。
- ※主剤・専用硬化剤ごとで危険有害性情報が異なります。詳細は安全データシート（SDS）をご参照下さい。

本カタログに記載している製品の詳細なデータは、弊社お客様センターまでご連絡のうえ、お求め下さる様お願い致します。

本カタログに記載している内容は、2021年1月時点のデータに基づいています。

また、製品の仕様につきましては予告なく変更する場合がありますので、あらかじめご了承下さい。

Aquarex [アクレックス]

一流が選びつづける最高峰

着色から仕上げまであらゆるプロニーズに対応。
 イメージを実現する使いやすさと仕上りの良さで、
 さまざまな現場で定番として選ばれつづける、
 高品質を究めた屋内木部向け水性塗料です。



お問い合わせ

和信化学工業株式会社 〒424-0037 静岡県静岡市清水区袖師町1460

お客様センター TEL: 0748-53-1966 MAIL: info@washin-chemical.co.jp

www.washin-chemical.co.jp